

令和 6 年 8 月期（第 95 回）番組審議会 議事録

- 1 開催日時 令和 6 年 8 月 22 日（木）午後 7 時～
- 2 開催場所 京都府京丹後市峰山町丹波 825 番地の 1
NPO 法人京丹後コミュニティ放送 1 階事務所内
- 3 委員の出席 委員総数 6 名
出席委員数 6 名
中村基彦、安田秀俊、角江眞由美、中江学、岡村さおり、今田弘一
放送事業側 阿辻凜太朗（局長代理）、小牧眞人（理事長）
出席者
- 4 開会 最近のおもな活動報告に続いて今後の活動予定の告知があった。
その後出欠確認と近況の活動報告がなされた
続いて、議長から議事録署名人に、岡村さおり氏と今田弘一氏に依頼した承が得られた。
番組審議に入る。
- 5 審議番組
「地域おこしラジオ」出演：
6 月 28 日（水）7 時～7 時 30 分 放送分
- 番組説明のあと番組試聴があり審議審議があった。
- 審議での意見として、
(議長) 批評は難しいと思いますが意見はありますか？
(委員) 地域での活動の様子がわかるのがいい
(委員) ナギさんはどんな活動をされているのか？
(局側) ナギさんは市の職員で地域おこし協力隊全体をサポートをしています
(委員) ダイジェスト版を聞く限りでは、内輪の話に偏っているところがリスナー目線では面白みに欠ける
(委員) 地域おこし協力隊の活動趣旨が解りづらかった
(局側) 2 回にわたっての放送予定で地域おこし協力隊の詳細については次回の放送分で触れられる予定だった
(委員) 今後も他の地域おこし協力隊の方が主演される予定なのか？
(局側) 月替わりで出演し各人 2 回にわたっての放送となる予定です
なるべく全員出演できるよう取り組む予定である
(委員) 市職員のナギさんはどういった立場で出演されているのか？
(局側) 地域おこし協力隊の公式サポーターの立場から番組の進行係を務めている
(委員) せっかく番組に参加してもらっているので、もっと日頃の活動やそこから得た感想などももっと取り入れることで協力隊の活動の実態が見えるようになればいい
(委員) 地域おこし協力隊はまだ広くは地域に浸透していない
(委員) 地域に来て何がしたいなどという思いも盛り込められたらいい
(委員) なぜこの地域を選んだのかも知りたい
(局側) それについてはダイジェスト版にて割愛された部分で語られています
(委員) コーディネーター（進行係）が話をうまく引き出してくれれば、おもしろい番組になるだろう
(委員) 朝の 7 時放送という時間帯が早いかもしれない
(局側) 番組編成の都合上、他の曜日と比べて空いた時間帯を埋め合わせる形での放送となつた
出演者本人の希望もあって（水曜日の）朝と土曜日の昼の時間帯の放送となつた

- (委員) ゲストが変わるにつれ、その都度また最初から同じような内容から始まるのではないか
(委員) そこもコーディネーターが上手にけん引すればいい
(委員) 番組自体は終始対話が続くのか?
(局側) 途中と最後に曲を入れる構成となっています
出演はコーディネーターのナギさんと島津地区の中江さんがパーソナリティとして、さらにゲスト1人の構成となっている

その他の番組について、以下の意見が述べられた

- (委員) 朝の番組でニュースを読んでいる途中で沈黙があり、のちにPCの画面が突然暗くなり続きを読むくなつたとの説明があつた
(局側) 機材を最新式で維持するのも困難で、トラブルが起こりがちになつてしまふ
(委員) 放送中に一言説明があればリスナーも安心できる

以上、閉会となる

審議機関の答申又は改善意見に対してとつた措置及びその年月日

担当からパーソナリティに対し意見の内容を伝えた

審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、放送及び年月日

- ① 令和 年 月 日 () 当局事務所内に掲示
- ② 令和 年 月 日 () 「たんご・モーニング・サンド！」
番組内において放送
- ③ 当局ホームページ <http://fm-tango.jp/> に掲載

その他参考事項

特になし

令和6年8月22日

上記のとおり相違ないことを確認する。

署名人 今田 弘一 

署名人 岡村 さおり 